

明治大学 国際日本学実践科目D

～セネガル人学生との交流を通して～

★ご興味持たれた方は、是非木曜日にディスカッションをしましょう。
明大組一同、楽しみにしております。

～準備～

準備したこと

1. ファシリテーターの準備

- a. セネガル側・先生との連絡取り合い
- b. 授業の取りまとめ
- c. クラス全体へのアナウンス

2. 小グループでの準備

- a. Facebookでのチャット・Skype等で担当する学生と会話
- b. 交流して得た担当する学生の情報をクラス全体にシェア
- c. アクティビティを検討

3. クラス全体での準備

- a. セネガルについて基本的な事項を学ぶ
- b. 交流当日のアクティビティの検討

～準備～ ファシリテーター編

- セネガル側・先生との連絡取り合い
- 授業の取りまとめ
- クラス全体へのアナウンス



井手 めい
10月8日

こんばんは。明日の授業についてお知らせします！
明日のSkypeはセネガルの学生が他の授業とかぶっているため、40分間のみで延長ができません。そのため皆さんの協力が必要です！よろしくお願ひします(>_<)また、ノグイさんはイスラムの祭りの関係で参加することができません(>_<)

～授業前までにすること～
各グループでセネガルの学生としたいことを決める。
～授業中にすること～
①Skypeの時間までに各グループのしたいことをシェアする。
②クラス全員でしたいことの候補を絞る
③Skypeを繋いだ際、日本の生徒に選ばれたグループの人に発表してもらう
④発表を開いた上で、セネガルの生徒に何をしたいかを選んでもらう
⑤Skype後、次の授業までにどのような準備をすればいいのか話し合う
というような流れになります。急ですが、明日の授業までに各グループでセネガルの学生としたいことを決めておいてください。
今回も直前の連絡になってしまい申訳ありません。ご協力よろしくお願いします(ー_-)m

いいね！を取り消す・コメントする

岸 厥貴子 あなたと岸 厥貴子さん、あやか しんめいさん、Hiroaki Iwami 全員が表示済み
さん、他6人が「いいね！」と言っています。

岸 厥貴子 井手さんととりまとめありがとうございます。明日の流れ、とてもクリアですね。私は時間（5時でいいのな）にSkypeをすぐにつなげるようになります
岸 厥貴子 井手さんととりまとめありがとうございます。明日の流れ、とてもクリアですね。私は時間（5時でいいのな）にSkypeをすぐにつなげるようになります
岸 厥貴子 あなたと岸 厥貴子さん、あやか しんめいさん、Hiroaki Iwami 全員が表示済み
さん、他6人が「いいね！」と言っています。

岸 厥貴子 みんなと「各グループでセネガルの学生としたいこと」ですが、前にもコメントしたように、「大学を両国の人交流」であること。そしてみんなが少し「背伸び体験」できることを是非チャレンジしてくさい。せっかくの機会なので、普段みんなが経験できないこと、やったことがないことを経験できる場にしたいからです。アイデアを出す「創造する」という認知活動（思考活動）。いいんか知識の上位レベルのものになるのが、創造的でてこないと思うけれど、「考えること」を楽しむ、自分の学びの環境を自分たちでつくりましょう！

Ayaka Ishitsukaさんが質問を投稿しました。
10月12日

活動内容を決めるにあたって授業時間外での準備や片付け時間も重要なと思うので、授業前後にどれくらいの人が時間取れるかアンケートしたいと思います。
それによって出来ることも変わる可能性があるので、これを読んだらなるべく早めの回答をお願いします。、！
ちなみにセネガルの学生達は14:30頃に到着予定です！

授業後空いている(片付け時間程度?)
 授業時間しか空いていない
 23日14:30頃から空いてる

回答を追加...

いいね！・コメントする

岸 厥貴子さん、Ai Cynthia Fujishiroさん、Mayuno Kuboさん、全員が表示済み
他2人が「いいね！」と言っています。

Ayaka Ishitsuka 複数選択可能なので前後空いてる方は両方チェックお願いします！
10月12日 14:13 - いいね！ - 白1

～準備～ グループ編

- Facebookでのチャット・Skype等で担当する学生と会話
- 交流して得た担当する学生の情報をクラス全体にシェア
- アクティビティを検討



～準備～ クラス全体編

- セネガルについて基本的な事項を学ぶ
- 交流当日のアクティビティについてディスカッション



元セネガル短期ボランティアの吉田さん
によるセネガル講座の様子



クラス全体でディスカッションしている様子



～交流会当日～

【当日の流れ】

14:30 明大にセネガルの学生到着

①14:40-15:00 キャンパスツアー

②15:00-15:20 学食で昼食

③15:20-15:45 買い出し

15:45-16:10 会場等準備

16:20～ 交流会スタート！

④16:20-16:50 グループチャット

⑤16:50-17:10 セネガル学生によるプレゼン

⑥17:10-17:30 日本人学生によるプレゼン

⑦17:30-17:50 感想をシェア

① キャンパスツアー

授業前に時間がある学生だけで開催！



明大に到着したばかりで、セネガルの学生達は少し緊張気味…！

図書館やホール、教室など校内を一通り歩いて案内しました。



② 学食でランチタイム

5人ともからあげ丼をチョイス！



私たちも一緒に話しながら食べ、少しづつ緊張が解けてきたようです！

③ 買い出し

交流会中に食べるお菓子などを一緒に買いに行きました。予定では大きなスーパーに行くはずが、時間が押してしまい大学近くのローソンへ。チョコレートやポテトチップスが人気で、おでんや飴ガム、デザートなど彼らにとってなるべく珍しい日本のものを私たち選びました。



④グループチャット

アイスブレイクを兼ねて、今までやりとりしてきたグループ毎にお菓子を食べながらスマートトーク。セネガルからピーナッツのお菓子も持つて来てくれました。



⑤セネガル学生によるプレゼン

セネガルの学生は、全員で彼らの大学の紹介と各自で日本について(イメージや学んだこと)のプレゼンを用意してきてくれました。日本に対してとても親切で優しく、景観がとても近代的という印象を抱いたようです。新宿や繁華街の夜のネオンも衝撃的だったようでした。



⑥日本人学生によるプレゼン

グループ毎にセネガルの文化・音楽・観光・食・ファッションについて調べて説明し、実際にそうなのかセネガルの学生に評価してもらったり新たな情報を引き出したりしました。特に、恋愛のトピックが盛り上がりとても話が広がりました。



⑦感想をシェア

交流会の感想や、お互いにとって新しかったことなど意見交換をしました。



～

交流会の後、明大組は以下の4つのテーマに沿って
各々が「どう感じたか」などを自由に意見交換した。

- ①「背伸び体験」(ワンランク上の挑戦)ができたか
- ②こうしたアクティブラーニングを通して何を感じたか
- ③ICTを活用した異文化間協働はどうだったか
- ④英語に頼らない関わりについて

①背伸び体験ができたか

★プラス意見

- ・こちらが単にプレゼンをするだけでなく、セネガル人学生側からもフィードバックを貰い、**より相互的な意見交換**を行うことができた。（2年男子）
- ・普段よりもずっと、**積極的に相手と会話する**ように心がけた。（2年男子）

★マイナス意見

- ・時間がなかったことで、ディスカッションやプレゼンが**單調になった**。もっと深いディスカッションを行えるようすべきだった。（2年女子）
- ・時間の制限や言語の壁、**色々な面を考慮にいれて**計画を進めるべきであった。（2年女子）
- ・ただの「交流」だけではなく、調べて身に着けた**「知識」をベースに**イベントを行うべきだった。（3年男子）
- ・次は目的から**「やりがい」**を見出して、**「楽しさ」**へと変換できるようにしたい。（4年男子）

②アクティブラーニングを通して何を感じたか

- ・ゼミなどと同様、このクラスは **学生主導で自由度が高く、挑戦的な課題**に直面することが特徴であると思った。(3年男子)
- ・サークル活動以上に、「授業」という大きな枠組みで **他大らと関わること**ができる。また、**先生が評価してくれる**という点で他にはない価値があると思う。(3年女子、2年女子)
- ・自由度が高いといはえ、先生がたがいてキッチンと **授業が統制されている**。また生徒と先生との距離が短く**共通の目標が定められている**。だから、生徒は積極的に進みやすいし先生も上手く導いてくれて助かる。(3年女子、1年女子)
- ・やる気のある誰かが、「行動」を通して **モチベーションを「体現化(=見える化)」**する。そうした努力がまわりを刺激して動かす。最終的にはその人を含め全体を助ける気がすると感じた。(2年男子)
- ・培った「知識」を、「**活用**する場所」として、こうしたとても授業は優れている。(3年女子)

③ICTを活用した異文化間協働はどうだったか

★プラス意見

- ・skype の**電波不良を見越して**、内容を先にハッキリ決めておくなどして、上手に対応できた。(2年女子)
- ・**時差を考えて**、協働に取り組めた。(2年女子)

★マイナス意見

- ・**情報共有**のために、もっとfacebook や google documentなどを使えばよかったです。
(3年男子、3年女子)
- ・いくら予定を完璧に組んでも、変更を強いられることが度々あった。**臨機応変さ**が求められた。(2年女子)
- ・ICTは便利だが、「誰かがもう分かっているだろうから」と **他の人に頼ってしまう**。(2年女子)
- ・**ICTを考える以前**に、交流が「ふわっ」と始まり、あっという間に当日を終えていたように思う。(3年男子)
(それだけ、全体の予定のことに気を配れなかった)
- ・**face to face** ではなかった。(2年男子)

④英語に頼らない関わりについて

- ・英語のできないセネガルの学生が一人いた。「フランス語」を最低限押さえて対応も可能だったかもしれないが、そもそも学生は人見知りという「性格」も持ち合わせていた。つまり、「**書類**だけが問題点全てではない」ということがわかった。(2年女子)
- ・「英語」という問題以前に、**外国人どうし「名前」は覚えづらい** と思うので、もっと分かりやすく互いの名前を覚えてもらう配慮をすべきだった。(2年男子)
- ・「英語が分からない学生」という固定観念によって、**話しかけるのを渋ってしまった**。(1年女子)
- ・**ジェスチャーや表情**などを用いて意思疎通ができるように、skypeなどでも努力していた。(3年女子)
- ・**楽器演奏や歌**は有効だと思う。(3年男子)

～若穂井さん まとめ～

若穂井さん(セネガル学生の引率スタッフ)、明大の岸先生、明大の学生たちが後日、授業の中で意見交換をしました。

<https://www.youtube.com/watch?v=i039Y0JzPdg&feature=youtu.be>

(5:19~)

おしまい

このスライドの内容は、できるだけ明大側の受講者全員の意見が拾えるように、少し浅く広く作られているかもしれません。また答えは「一つ」だとも思いません。この点も含め、ディスカッションを進めていきましょう。